

「初体験の連続でした」 山本 翼 (平成二十八年三月二日)

私が最初に和の家の見学を訪れてからもうすぐ一年になります。見学をしたのがついこの間のことに思えるほどあっという間の一年でした。

そう感じるのもひきこもっていた時と比べてここで過ごした日々がとても充実していたからです。私は主に屋外での作業を行っていたのですが、パーク材作りや農作業、便利屋の仕事など初体験の連続でした。最初は皆についていくのがやっとだったのですが継続して作業することで衰えていた体力を取り戻すことにも繋がり、今はこの一連の作業の場を頂けた事にとっても感謝しています。

初体験といえばもう一つ、去年の夏に車の免許を取得したことが大きかったです。私は視力の関係で一度は免許取得を諦めたのですが社会に出た時に車の運転ができないと困ることも多く、また和の家での作業時に軽トラを使用することもあったのもう一度挑戦してみようという強い思いが芽生えたのです。

自動車学校では新しい友人もできました。長くひきこもり状態が続いたため連絡の取れる友人が減っていた私にとってこれは嬉しい誤算でした。和の家でも自動車学校でも一歩踏み出した場所には必ず誰かがいて、その人達と関わることによって自分自身が成長していくのを強く感じる事ができました。

私は今月和の家を卒業し、将来設備業界で働きたいという夢を実現させるため四月に職業訓練校へ入校します。今はきちんとやっていけるかという不安と今度はどんな人達と出会えるんだろうという期待とが半々といったところですが、二年間努力し必ず就職に繋げてみせるとここに宣言します。

最後になりましたが和の家のスタッフさん、ボランティアの方々また利用者の皆さん、一年間お世話になりました。たくさんの初体験と素敵な思い出をありがとうございました。これからは卒業生として何かしらお役に立てればと思っています。

「支え人。」寄附金贈呈式 ~企業の方々からのあたたかい支援~

昨年12月19日(土)和の家でのクリスマス会にて「支え人。(ささえびと)」の寄附金贈呈式を行いました。

式では「ナチュラルセラピーブルー」林慶子さんと、「リングリンク」りんどうすみさんより、上村理事長へ寄附金の贈呈と、支援することへの想いのお言葉をいただきました。

お二人には、イベントの参加にもご協力いただき、いつも感謝しております。

今後もよろしく願いいたします。



↑左より林さん、上村理事長、りんどうさん



↑前列が、上村理事長、安達さんご夫妻

2月19日(金)周南市にある「寿司やす」さんの店舗にて寄附金贈呈式を行いました。

「寿司やす」安達さんご夫妻より寄附金の贈呈と気持ちのこもったお言葉をいただきました。参加者一同も涙ぐむ場面もありました。

お店の従業員の方々へ元当事者からのお礼を述べた後、一緒に記念撮影をおこないました。

これからもずっと支援していきます!という社長のお言葉を励みに今後も活動が続けていきます。